

日高胆振知的障がい児・者家族会 通信

家族会ニュース



会長 津脇清一郎

日高・胆振知的障がい児・者家族会

会長 津脇清一郎

令和1年度 第1号 (通巻23号)
発行
日高・胆振知的障がい児・者家族会
事務局
苫小牧市字植苗一二一番地八
緑星の里やまぶき
印刷発行 2020年3月

時事通信

北海道道家族会連合会 会費値上げの試案について

まずは経緯から説明します。

全国的障害者施設家族会連合会(以下、全施連)社員総会において、予算の繰越金が減少し、今後の運営に支障をきたす為、会費を値上げするとの話がありました。その為、道家連では7月の役員会で話し合い、全施連へ書面で提言(会費を値上げする根拠説明や代替案)を提出、継続審議事項となりました。

今年2月、全道各地より16名が出席し、道家連役員会が開催されました。全施連の常任委員会報告で最終案が出され、道家連負担が約41万円の会費値上げ案が決定される見込みとなりました。

その為、令和2年5月の道家族会総会議案書にて、この会費値上げの件を安田会長より説明していただき、各地

で議論し、その結論を道家連に提出するといった運びとなりました。道家連会費値上げ試算案については、現行の会費八千円に二千円上乗せし、一万円の会費と考えています。これはあくまで試算であり、決定事項ではありませんが、ぜひ各家族会においては、意見交換などで議論していただければと思います。



知的障害のある人のこれからの 住まいと暮らし

地域共生ホーム

先日、各家族会あてに本を送付しました。本書は、障害のある人のこれからの住まいと暮らしについての政策提言となっております。勉強会や研修会を開催する際には、ぜひ活用して下さい。



令和1・2年度
日胆家族会 役員

日胆家族会

- 会長 津脇 清一郎
- 副会長 穀本 弘治郎
- 幹事 坂井 文
- 監査 富本 清
- 監査 泉田 政子
- 事務局長 笹原 文雄

今後の予定

「道家族会 総会」

※5月の開催は中止。代替案として、5月7日までに会員家族会に総会議案書(案)を送付し、質問・意見等を集約後、5月末までに委任状等の提出をお願いする予定。

「道家族会 研修会」

※5月開催は中止。11月頃の研修会と臨時総会の開催を検討中。

編集後記

約二年ぶりの日胆通信「家族会ニュース」の発行となりました。今年度も各家族会にはご協力をいただき、ありがとうございました。次年度も引き続き、よろしくお願い致します。

暖かな日差しに春の訪れを感じる今日この頃。日に日に厳しい寒さも和らぎ、春の陽気を感じられるようになってきましたが、皆様におかれましては、ご清祥のこととお喜び申し上げます。また、日頃より、当日胆家族会の活動に対し、ご理解、ご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

今年に入り『コロナウィルス感染』が猛威を振るっております。3月17日現在で道内感染者が152名、胆振・日高地方でも8名の方が感染したとの報道が出ております。日胆家族会におきましても、例年開催している年度末の役員会の延期、また次年度の役員会及び家族会総会開

催の日程を決めかねている状況ではありますが、終息の目途が立つまでは、感染症の拡大防止対策の取組みからも、皆様の安全・安心の確保を第一に考えていきたいと思っております。

さて、第5期障害者福祉計画では、令和2年度末までに、各市町村又は各障害保健福祉圏域に、少なくとも一カ所の地域生活支援拠点等を整備することを基本としております。障害者の重度化、高齢化や「親亡き後」を見据えた居住支援のための機能を持つ場所や体制作りなど、社会資源の整備や支える仕組み作りは今後の重要課題であり、望むべきことでもあります。

次年度に於いても、皆様のご協力をお願い申し上げます。